レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第2回総会次第

- 1 日時 平成 30 年 5 月 25 日(金) 13 時 30 分~14 時 30 分
- 2 場所 防災科学技術研究所 つくば本所 研究交流棟1階 第1セミナー室
- 3 出席者 林(会長)、甘利、清水(代理:伊藤)(副会長)、佐波、長瀬、星川(代理:高橋)、 永井(代理:内田)、中島、池田(代理:岡部)、遠藤
 - 陪席者 平岡 (セコム)、山本 (電力中央研究所)、藤原、阿部、中島、前山 (防災科学技術研究所)、石濱 (筑波大学)

その他 古谷、衛、松原(筑波大学)

(敬称略)

4 議事

第2回総会出席者名簿について(資料1)

【審議】

- (1) 前回議事要旨について (資料 2)
- (2) レジリエンス研究教育推進コンソーシアムについて
 - ・年間活動計画について(資料3)
 - ・総会の名称について
 - ・コンソーシアムウェブサイト開設について(資料4)
- (3) その他

【報告】

- (1) 第1回幹事会(H30.4.10) について(資料5)
- (2) レジリエンス研究教育推進コンソーシアムについて
 - ・他大学・機関との連携について
- (3) リスク・レジリエンス工学学位プログラムについて
 - ・ロードマップおよび教員人事について(資料6)
- (4) その他

14 時 30 分~16 時 30 分 防災科学技術研究所 つくば本所 見学会

(配付資料)

資料 1	レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第 2 回総会出席者名簿 ······· P.1~
資料 2	レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第 1 回総会議事要旨(案)P.3~
資料 3	平成30年度レジリエンス研究教育推進コンソーシアム年間活動計画(案)P.5~
資料 4	コンソーシアムウェブサイト開設について(案)P.7~
資料 5	レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第1回幹事会議事メモ ·······P.13~
資料 6	平成 32 年度学位プログラム制移行(1 年延期)のロードマップ P.15~

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第2回総会出席者名簿

(敬称略、網掛けは欠席)

		I	I	
出欠	機関	委員	委員代理	陪席者
出席	セコム	IS研究所 リスクマネジメント グループ グループリーダー 甘利 康文		IS研究所 企画グループ 主務研究員 平岡 良彦
出席	大日本印刷	研究開発センター 課長 佐波 晶		
欠席	日本電気	セキュリティ研究所 主任研究員 柳生 智彦		
出席	DRIジャパン	理事長 長瀬 貫窿		
出席	電力中央研究所	企画グループ 研究管理担当 スタッフ 上席 星川 英	企画グループ 研究管理担当 スタッフ 事務員 高橋 宗吾	エネルギーイノベーション創 発センター テクノロジープロ モーションユニット スタッフ 上席研究員 山本 博巳
出席	日本自動車研究所	代表理事 研究所長 永井 正夫	安全研究部 総合安全グループ グループ長(主任研究員) 内田 信行	
出席	海上・港湾・航空技 術研究所 電子航法研究所	領域長中島 徳顕		
欠席	産業技術総合研究所	安全科学研究部門 研究部門長 緒方 雄二		
出席	防災科学技術研究所	理事長 林 春男		社会防災システム研究部門 部門長 藤原 広行 企画部 部長 阿部 浩一 企画部 次長 中島 壮一 企画部社会連携課 係員 前山 明輝
出席	労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研 究所	災害調査分析センター センター長 池田 博康	機械システム安全研究グループ 主任研究員 岡部 康平	
出席		教育担当副学長 清水 諭	システム情報系 教授 伊藤 誠	
出席	筑波大学	学位プログラムリーダー (システム情報系 教授 リスク工学専攻長) 遠藤 靖典		システム情報エリア支援室 支援室長 石濱 悟

関係出席者

筑波大学 システム情報エリア支援室 主幹 古谷 明久,主任 衛 絢子 レジリエンス研究教育推進コンソーシアム プロジェクトマネージャー・事務担当者 松原 悠

Mail: matsubara@risk.tsukuba.ac.jp Tel: 029-853-4975 Fax: 029-853-6307 〒305-8573 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学システム情報エリア支援室

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第1回総会議事要旨(案)

- 1 日時 平成30年3月9日(金) 10時50分~12時00分
- 2 場所 嘉ノ雅 茗渓館 大ホール「茗渓」(茗荷谷駅徒歩1分)
- 3 出席者 林(防災科学技術研究所、会長)、甘利(セコム、副会長)、清水(筑波大学、副会長)、佐波(大日本印刷)、柳生(日本電気)、長瀬(DRI ジャパン)、星川(電力中央研究所、代理:高橋)、中島(電子航法研究所)、緒方(産業技術総合研究所)、池田(労働安全衛生総合研究所)、遠藤(筑波大学)
 - 陪席者 平岡(セコム)、山本(電力中央研究所)、内田(日本自動車研究所)、本下(産業技術総合研究所)、藤原、阿部、内藤(防災科学技術研究所)、岡部(労働安全衛生総合研究所)、伊藤、石濱(筑波大学)

その他 糸井川、イリチュ、西出、石塚、古谷、大塚、外山、清水、松原(筑波大学)

(敬称略)

4 議事

議事に先立ち、遠藤委員から、開会の辞が述べられ、引き続き永田筑波大学長から本コンソーシアムに対する抱負などが述べられた。

続いて、本コンソーシアム総会委員から自己紹介があった。

【審議】

(1) レジリエンス研究教育推進コンソーシアム会長・副会長の選出について

遠藤委員から、資料2のレジリエンス研究教育推進コンソーシアム規約(以下、規約)第7条に基づき、会長・副会長の選出について説明があり、次のとおり選出があり承認された。

会 長 林委員 (防災科学技術研究所)

副会長 清水委員 (筑波大学)、甘利委員 (セコム)

(2) レジリエンス研究教育推進コンソーシアム幹事会委員の選出について

遠藤委員から、資料 2 の規約第 10 条に基づき、幹事会委員の選出について説明があり、次のとおり選出があり承認された。

林委員(防災科学技術研究所)

清水委員(筑波大学)

甘利委員 (セコム)

遠藤委員(筑波大学)

(3) 幹事会への付託事項について

会長から、資料2の規約第8条第5項第4号に基づき、協働大学院教員・非常勤講師の推薦、 および教育研究新領域の提案については、総会から幹事会への付託事項とする旨の提案があり、 承認された。

(4) その他

なし

【報告】

(1) レジリエンス研究教育推進コンソーシアムについて

会長から、資料2の規約第3条に基づき、コンソーシアムの活動内容について説明があった。

- (2) リスク・レジリエンス工学学位プログラムについて
 - ○参画機関の役割について

遠藤委員から、資料3、4に基づき、参画機関の主な役割について次の説明があった。

- ・協働大学院教員、非常勤講師の推薦について
- ・授業の実施時期と形態について
- ・主指導教員、副指導教員について
- ・各種委員会の委員について
- ・インターンシップの実施について

ほか

○担当教員について

遠藤委員から、資料3、5 に基づき、非常勤講師及び協働大学院教員の任用に係るスケジュール等について説明があった。

Oカリキュラムについて

遠藤委員から、資料 6 に基づき、学位プログラムとして予定しているカリキュラム案について、参画機関が実施する予定の科目の説明があった。

○入試について

遠藤委員から、資料5に基づき、平成31年度入試のスケジュール等について説明があり、併せて、平成31年度入試については、協働大学院教員の任用手続きの時期の関係から、現行のリスク工学専攻の専任教員により責任をもって実施する旨の説明があった。

(3) 学位プログラムの設置について

遠藤委員から、資料5に基づき、本コンソーシアムが基盤となる協働大学院方式の学位プログラムの設置計画について説明があった。

(4) その他

遠藤委員から、次のとおり説明があった。

- ・ 本総会は、基本的には2か月ごとに開催する予定。開催場所は、つくばと東京で交互に 開催することも検討する。開催場所を提供可能な参画機関があれば、その機関にて開催 することも検討する。
- ・ 幹事会は必要に応じて逐次開催し、その内容は総会にて説明・報告する。

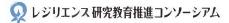
以上

平成30年度レジリエンス研究教育推進コンソーシアム年間活動計画(案)

年月	総会	幹事会
平成30年		 第 1 回幹 事 会
4月		4月10日(火)9時30分~
		筑波大学 筑波キャンパス(つくば市)
		総合研究棟 B 棟 1202
5月	第2回総会	
	5月25日(金)13時30分~16時30分	
	防災科学技術研究所 つくば本所(つくば市)	
6月		第2回幹事会
		6月29日(金)10時00分~
		 防災科学技術研究所 東京会議室(虎ノ門)
7月	第3回総会	
	7月19日(木)13時30分~	
	セコム SC センター(三鷹市)	
8月		第3回幹事会
		8月30日(木) 10時00分
		 筑波大学 筑波キャンパス(つくば市)
		 総合研究棟 B 棟 1202
9月	第4回総会	
	日時・場所未定	
10月		第4回幹事会
		10月22日(月)10時00分~
		防災科学技術研究所 東京会議室(虎ノ門)
11月	第5回総会	
	日時・場所未定	
	シンポジウム	
12月	(東京開催)	第5回幹事会
		12月14日(金)10時00分~
		筑波大学 筑波キャンパス(つくば市)
		総合研究棟 B 棟 1202
平成31年	第6回総会	
1月	日時・場所未定	
2月		第6回幹事会
		2月12日(火)10時00分~
		防災科学技術研究所 東京会議室(虎ノ門)
3月	第7回総会	
	日時・場所未定	

コンソーシアムウェブサイト開設について(案)

資料4(A案)



☑ お問い合わせ

























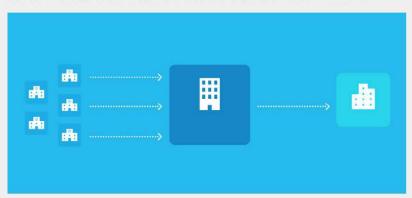




About Consortium

本コンソーシアムの概要

大学・研究機関と企業が共に、レジリエンスに関する知の一大発信拠点であるレジリエンス研究教育推進コンソーシアムを設立し、リスク・レジリエンスの分野における世界の知と教育の中核を目指します。



コンソーシアムからのお知らせ

2018/12/24 (カテゴリー)

こちらはダミーテキストです。客員教授の山田先生をお招きして講演会を開催します。

2018/11/11 カテゴリーが入ります

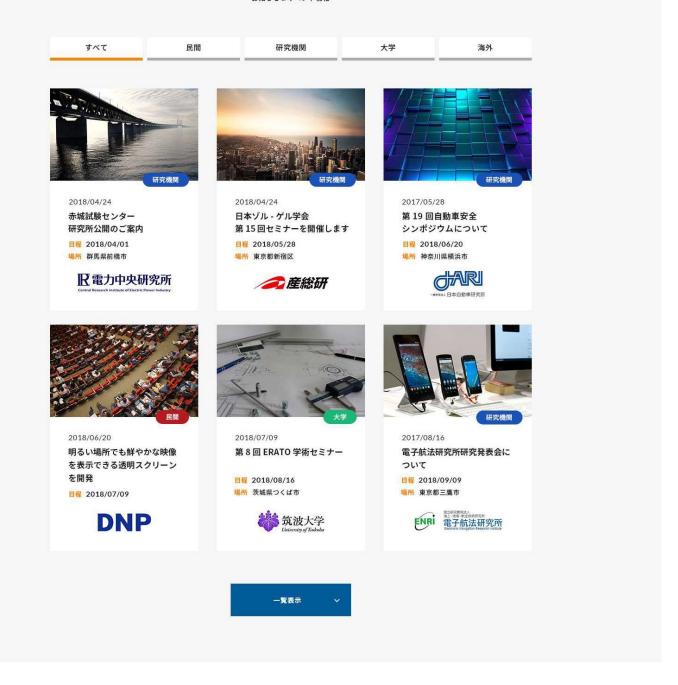
こちらはダミーテキストです。シンポジウム開催のお知らせ

もっと見る >

Turn on comment mode to collaborate on this prototype

News & Events

お知らせ&イベント情報



ピックアップコンテンツ











₹000-0000 所在地が入ります所在地が入ります 所在地が入ります所在地が入ります

イベント・お知らせ コンソーシアムについて

イベント お知らせ 概要 会長挨拶

活動紹介 お問い合わせ シンポジウム・研究会 教育活動 リンク

☑ お問い合わせ



本コンソーシアムについて 活動紹介 イベント・お知らせ 関連リンク

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム

世<mark>の中を、リスクで</mark>診る。レジリエンスで、未来を診る。





















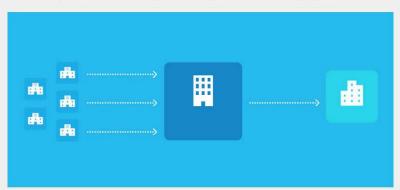




About Consortium

本コンソーシアムの概要

大学・研究機関と企業が共に、レジリエンスに関する知の一大発信拠点であるレジリエンス研究教育推進コ ンソーシアムを設立し、リスク・レジリエンスの分野における世界の知と教育の中核を目指します。



コンソーシアムからのお知らせ

2018/12/24 カテゴリー

こちらはダミーテキストです。客員教授の山田先生をお招きして講演会を開催します。

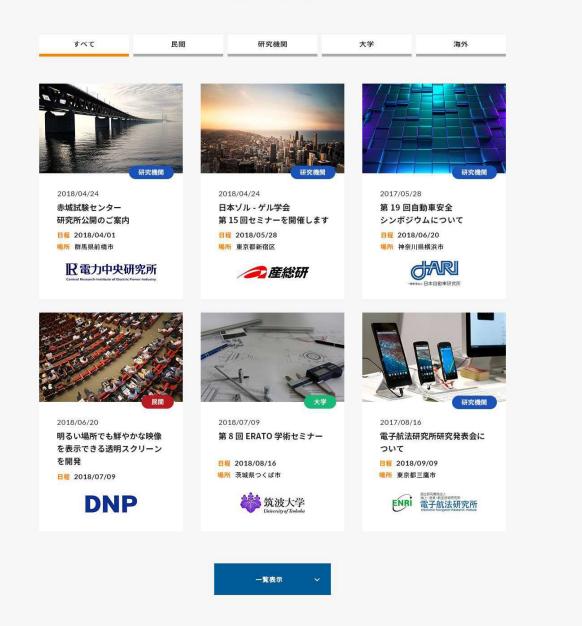
2018/11/11 (カテゴリーが入ります)

こちらはダミーテキストです。シンポジウム開催のお知らせ

もっと見る

News & Events

お知らせ&イベント情報



ピックアップコンテンツ









活動紹介 シンポジウム・研究会 教育活動 お問い合わせ リンク

Copyright © Resilience Research and Education Promotion Consortium, All Rights Reserved.

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第1回幹事会議事メモ

- 1 日時:平成30年4月10日(火)9時30分~10時30分
- 2 場所: 筑波大学 筑波キャンパス 総合研究棟 B 棟 1202
- 3 出席者:林(会長)、甘利(副会長)、遠藤

陪席者:阿部、前山(防災科学技術研究所)、平岡(セコム)、石濱、松原(筑波大学) (敬称略)

4 議事

(1) 学位プログラム化の延期について

遠藤委員と石濱室長より、筑波大学の学位プログラム制への移行が 1 年間延期される可能性があること、 及びこれに係る様々な事案については第 2 回総会にて説明予定である旨の説明があった。

(2) 第2回総会の日時・場所

検討の結果、次のとおり承認された。

第 2 回総会 平成 30 年 5 月 25 日(金) 13 時 30 分 \sim 16 時 30 分 防災科学技術研究所 つくば本所 (防災科学技術研究所の見学会を含む)

(3) コンソーシアム年間活動計画

検討の結果、次のとおり承認された。

第 3 回総会 平成 30 年 7 月 19 日(木) 13 時 30 分~ セコム SC センター(三鷹市)

第4回以降については、第3回総会時に、各参画機関の施設見学を含め検討する。

シンポジウムを、平成30年11月の第5回総会時に実施する。場所は東京地区(筑波大学が検討)。

(4) 平成30年度幹事会の日時・場所

検討の結果、次のとおり承認された。

第2回:平成30年6月29日(金)10時00分~ 防災科学技術研究所 東京会議室 (虎ノ門)

第3回:平成30年8月30日(木)10時00分~ 筑波大学 筑波キャンパス 総合研究棟 B棟1202

第4回:平成30年10月22日(月)10時00分~ 防災科学技術研究所 東京会議室(虎ノ門)

第 5 回:平成 30 年 12 月 14 日(金) 10 時 00 分~ 筑波大学 筑波キャンパス 総合研究棟 B 棟 1202

第6回:平成31年2月12日(火)10時00分~ 防災科学技術研究所 東京会議室(虎ノ門)

(5) その他

- ・ 総会の名称を研究会、定例会、例会等に変更する提案があった。
- · コンソーシアムへの新規参画検討機関に関する情報共有があった。
- 海外の大学・機関との連携に関する提案があった。
- ・ コンソーシアムのウェブサイトを開設する提案があった。

以上

	平	年度学位プログラム			
リスク・レジリエンス工学学位プログラム(学位 P) ・ 研究指導担当					
	授業担当 H31~: 非常勤講師	H31:客員教授	等(副指導) 教員(主・副指導)	協 定 ②H32~: 協働大学院	入試
平成30年05月					入試要項公表(7/8月期)
					(H31年度入学者)
平成30年06月		参画機関が幹事会へ客	員教授等候補者を推薦		入試願書受付(7/8月期)
		#A =# A	- 1.5 - 1. V29 - 1		(H31年度入学者)
平成30年07月		・幹事会が客員教授等 ・筑波大学へ候補者の 対			
					入試実施(7/8月期)
平成30年08月					(H31年度入学者)
				①学生のインターンシップに係る協定の調整	- 7 54 南 15 /6 - 12 3
平成30年09月		客員教授等の審査		ろにほる脇足の調金	入試要項作成準備 (2月期)
		(筑波大学内手続き)			(H31年度入学者)
平成30年10月					
- Pag-44-				①学生のインターンシップに係る協定	
平成30年11月	参画機関が幹事会へ非			各機関 ⇔ 筑波大学でひ	入試要項公表(2月期)
- Pag-19-	常勤講師候補者を推薦			な形を作成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(H31年度入学者)
平成30年12月	(新規・継続)	客員教授等審査終了			入試願書受付(2月期)
亚帝01左01日	幹事会が選考、筑波大				(H31年度入学者)
平成31年01月	へ非常勤講師候補者を 推薦(新規・継続)				
平成31年02月		・順次、客員教授等発		②協働大学院に係る 協定の調整	入試実施(2月期)
平成31年02月	非常勤講師の審査 (筑波大学内手続き)	・順次、研究指導担当等	等の認定	各機関 ⇔ 筑波大学	(H31年度入学者)
平成31年03月	(現成人子内子側で)				入試要項作成準備 (H32年度入学者)
十成01年00万					(1102-1)27(1-1)
平成31年04月					
設置審	初回授業日に 非常勤講師辞令交付				
事前伺い提出 平成31年05月	71 113 223 21 7 EF 21 13 22 13				入試要項公表
十成31年00万					(学位P用) (H32年度入学者)
平成31年06月					(1102 1 22 / 1 27
1,330. 10071					入試願書受付(7/8月期)
平成31年07月				②協働大学院に係る 磁定の締結	(H32年度入学者)
					•
平成31年08月			•		入試実施(7/8月期)
		新規	継続		(H32年度入学者)
平成31年09月		参画機関が幹事会へ教授	幹事会が教授(協働大学		入試要項作成準備
・設置認可(予定)	文科省ウェブサイトに 設置概要の公表	(協働大学院)等候補者	院)等候補者を調整		(2月期) (H32年度入学者)
・設置報告書提出 平成31年10月		を推薦 	:	•	
		・幹事会が教授(協働大			
平成31年11月		学院)等候補者を選考 ・筑波大学へ候補者の	■ 教授(協働大学院)等の		入試要項公表(2月期)
	参画機関が幹事会へ非 常勤講師候補者を推薦	推薦	■ 教授(励働人子院)等の ■ 継続審議		(H32年度入学者)
平成31年12月	(新規・継続)	教授(協働大学院)等の	<mark>♣</mark> (筑波大学内手続き)		入試願書受付(2月期)
	幹事会が選考、筑波大	審査 (筑波大学内手続き)			(H32年度入学者)
平成32年1月	へ非常勤講師候補者を		:		*
	推薦(新規・継続)				入試実施(2月期)
平成32年2月	非常勤講師の審査		:		
	(筑波大学内手続き)				(H33年度入学者)
平成32年3月		1	:		
	*		・客員教授等から教授		
平成32年4月	初回授業日に	・教授(協働大学院) 等発令	(協働大学院)等への 切替 ・順次、研究指導担当等		
協働大学院方式 による学位P設置	非常勤講師辞令交付				入試要項公表 (7/8/2月
平成32年5月		- 等の認定 -	異なる。		期)(H33年度入学者)
		平成32年度から入試業務・	委員会業務追加		▼
1	i .				T

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム & リスク・レジリエンス工学学位プログラム ロードマップ 【協働大学院方式による学位プログラムの設置まで】

リスク・レジリエンス工学学位プログラム(学位P)				
	授業担当	研究指導担当	協り協働大学院	154
	(非常勤講師)	(教授•准教授(協働大学院))	定 ②インターンシップ	入試
要提出書類 履歴書、業績目録 ー(*) ※新規担当者のみ ※継続担当者のうち履歴 に変更が有る場合は履歴 書が必要		履歴書、研究業績目録、教育実務実 技等業績目録、教育研究の計画及び 抱負、全研究業績一覧 ー(#) ※現在規則整備中のため、現行の手 続き書類を記載	①協働大学院協定書 ②インターンシップ協定書 ひな形	研究指導担当教員は 研究 内容を記載 ※平成30年度は筑波大学 教員のみで実施 ※平成31年度から協働大 学院教員が参加
	担当につい	ては世話人教員と相談		
平成30年02月	上記(*)書類提出 科目名、概要、開講時 期決定			入試要項作成準備 (H31年度入学者)
平成30年03月	新規担当者は世話人教 員と相談(有資格、機			
平成30年04月	- <u>-</u>		①協働大学院に係る 協定の調整	
設置審申請			- 各機関 ⇔ 筑波大学	
平成30年05月			①協働大学院に係る協定の締結	入試要項公表(8·2月 期)(H31年度入学者)
平成30年06月		学位Pが各機関に協働大学院教員 候補者の推薦を依頼		入試願書受付(8月期) (H31年度入学者)
平成30年07月				+
平成30年08月		・各機関が候補者を幹事会に推薦 (要提出書類は上記(#)参照)・幹事会にて候補者の審議・決定		入試実施(8月期) (H31年度入学者)
平成30年09月	・文科省ウェブサイト	・幹事会が筑波大学に候補者を		入試要項作成準備
・設置認可(予定	・科目担当欄に氏名を	推薦		(2月期、学位P用) (H31年度入学者)
平成30年10月	記入	協働大学院教員の任用審査開始		
平成30年11月		任用審査の終了	研究内容を作成	入試要項公表(2月期) (H31年度入学者)
平成30年12月		→ 任用者を入試要項等に追加反映		一
			②学生のインターンシップに係る物質の調整	入試願書受付(2月期)
平成31年01月			プに係る協定の調整 各機関 ⇔ 筑波大学	7 = 400 + 400
平成31年02月	筑波大学にて非常勤講 師の任用審査			入試実施(2月期) (H31年度入学者)
平成31年03月	■・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			入試要項作成準備 (学位P用)
1 2017-007		指導学生の決定	②学生のインターンシッ プに係る協定 各機関 ⇔ 筑波大学でひ	子型作用力
平成31年04月	初回授業日に 非常勤講師辞令交付	4月1日付協働大学院教員辞令交付	本級例 → 外放入手でひ な形を作成 必要に応じ締結	
平成31年05月		平成31年度から入試業務・委員会 業務追加		入試要項公表 (学位P用) (H32年度入学者)